

11月24日、小学校で環境授業を実施

当社は、2010年11月24日、京都市立境谷小学校（西京区）にて、5年生約50名を対象に「モータと地球環境～わたしたちができること～」と題した環境授業を行いました。

当社の環境授業は、合計90分の下記3部構成で行っています。

- ①モータと電気エネルギーについての講義
- ②クリップモータの製作実習
- ③地球環境について考える

環境配慮に対する意識が高まる中、生活の中で省エネモータが活躍できる場所は著しく増えてきています。

授業では、モータとは何か、そのモータが身近なあらゆるところに使われていること、環境にやさしい省エネモータを作る「日本電産」の役割について紹介すると同時に、地球環境のために、子どもたちが出来ることを一緒に考え、学んでもらいます。

また、ものづくりの面白さを体験してもらうために、クリップモータの製作実習を行います。当社社長永守が小学生時代、理科のモータ製作実習がきっかけでモータに興味をもち、その後日本電産を立ち上げることを決意したように、授業を受けた子どもたちが、将来の夢を持つきっかけにしてもらいたいという想いを込めて、ものづくり実習を授業に取り入れています。

同プロジェクトを実施し4年目となる今年度は、より多くの子どもたちにモータや電気エネルギーについて学び、ものづくりの面白さに触れてもらうために、同校に引き続き2校での授業を予定しています。



▲授業風景（1）：クイズ形式で身の周りにあるモータについて学んでもらいました



▲授業風景（2）：クリップモータの製作実習を行いました



▲休憩時には、実際にモータの使われている展示物を見学してもらいました